

事業と人物

東北實業界の偉人

故諸橋久太郎翁氏

を懐ふ

「良品に勝る商略なし」とは翁一代の信條であつた、今や全國を通じての金物商店としてその久益屋商店は五指に屈せらる大店舖である。而して翁の偉業を繼いで立つ二世久太郎氏と令弟元三郎氏は最高學府出身の識見家であり勤勉家である。而して理論に走らず、學者振もせぬ實に前掛姿の店主として番頭小僧相手に冬は指先を海老の如く真赤にし夏に手中に流汗を拭つて確實敏捷は、人の生命なりと業績に精進してゐる。所謂瓜の蔓に茄子はならないのである、翁が且つては死ぬ迄働くことを忘れてはならぬ、そして正面でなくてはならぬ、即ち之れが國家國民の義務なればなりと云へつ、あつた如く翁こそは此の主義と主張に一世を生きた人であつた此所に於てかこの大成を生み加子もなつた所以であらねばならぬ。翁逝つて既に一年東北に於ける實業界の偉人を失つた。大平町はうら淋しき感なき不能と同時に翁遺緒の賜として現在工に商に農に恵まれつゝ吾人等は生前に於ける翁の偉大なる風貌を追憶して止まないのである。

平町長並に

有識者諸賢に訴ふ

醫療の社會化は時代の要求所を設けし實費を以て専門で例あり治療費の軽減は民に藥劑を供給するの覺悟衆の熱望である、せば伊賀を有するものである。上野町立實費診療所は吾人抑々社會的政策的醫療制度藥劑師其の趣旨に雙手を舉は必ずや進んで處方箋を發給して費意を表すと共に誠行し其公開により診察と投意の奉仕を惜まざる處であらざるを期し患者に自由を現に通信省の簡易保險高な批判の機會を與へ充分納松健康相談所の如きは診察得の出来る制度を探る事患者に對して無料で處方箋あらねぬと思考するも發行し患者に任意最寄るのである、如上の理由により藥局に於て純良なる藥劑を常局は一層町民の負擔輕適に安値に求め得て治療の減を計る爲目的を達成せし目的を達成し若くは其の事を以て其職責上三輩を擧げつゝある事は何萬町民の爲めに希望する處人と雖も等しく認め得る處である。

昭和六年五月
町民の爲め平町立實費診療所
藥劑士 宇佐美

頭の虱は少女を

低脳にす

かうして退治てやりなさい

廣告 宇佐美藥局

入浴前にイマツ蠅取粉を衣類書面の蟲除、犬猫の虱の居る箇所に、ふりかけ鶏の羽、牛馬の虱、蟻、きた人であつた此所に於てかこの大成を生み加子もなつた所以であらねばならぬ。翁逝つて既に一年東北に於ける實業界の偉人を失つた。大平町はうら淋しき感なき不能と同時に翁遺緒の賜として現在工に商に農に恵まれつゝ吾人等は生前に於ける翁の偉大なる風貌を追憶して止まないのである。

醫院開業

門 産科、婦人科
花柳病科

◆午後 住宅診 ◆入院應需◆

井坂醫院

平町田町(舊合津醫院跡)
電五五九番

風光明媚
清淨全國に冠たる豊間海濱
濱屋旅館

學生團體觀迎
既に皆様を待(御座敷も整頓致しました)

御料理 福榮
平町田町

御料理 すまや
小名濱町

藝妓屋 若竹
小名濱町

新米

小名濱町

銘酒 たひら 宗正

特賣 二合壺詰 貳拾錢
四合壺詰 四十錢
一升壺詰 壹圓

醬油 釀造元

山崎名會社

電話一〇番

釜屋式温灸治療器

奏効 確實
胃腸病・婦人病・肺肋膜(全快保證)
其他慢性諸病に特効あり

◆熱くなく、痕つかず
◆絶対副作用危険なし
◆家庭で誰れにも出来る
◆無煙式で費用經濟的
◆本器は一台で温灸と押灸が出来る
◆永久使用に耐へます
◆特効灸と温灸料付上製桐箱入
定額八圓二十錢

平町三丁目
一手販賣元 宇佐美藥局

小名濱公益質屋

主務者 草野富根

目に青葉、山ほととぎす
初鰯を味ひながら眞に
陶然とした気分になれる
銘酒 白馬の雪
福島縣石城郡
平窪村

醸造元 松本徳一

左記へ移轉しました
建築業員 只野中康
料理店よし本
平町大町

河田鐵工場

平町白銀町

上田外科醫院

平町南町

山村醫院

中町通り
元鈴木齒科跡

小松齒科醫院

小名濱錦水館側

佐瀬醫院

沖見町電一五三番

中村醫院

小名濱中町